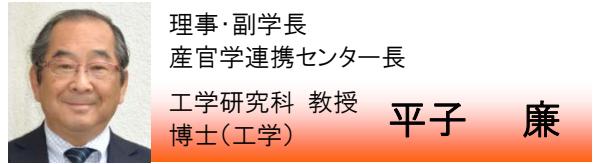
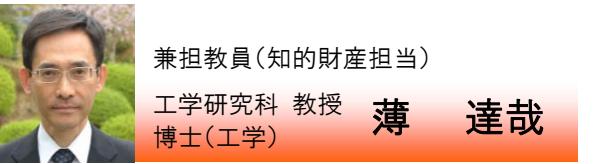


構成員紹介

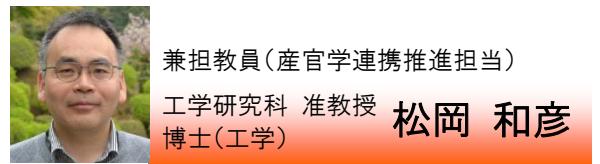
産官学連携センターは、大学の一元的窓口として、産官学連携センター長、兼任教員、産官学連携コーディネータ、事務局の研究助成推進課から構成されています。



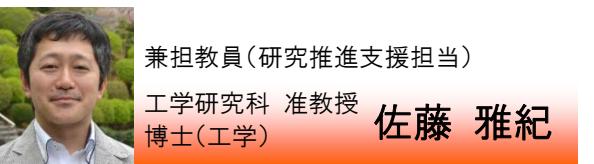
理事・副学長
産官学連携センター長
工学研究科 教授
博士(工学) **平子 廉**



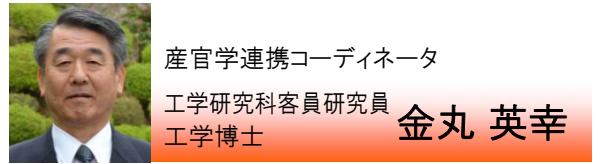
兼任教員(知的財産担当)
工学研究科 教授
博士(工学) **薄 達哉**



兼任教員(産官学連携推進担当)
工学研究科 准教授
博士(工学) **松岡 和彦**



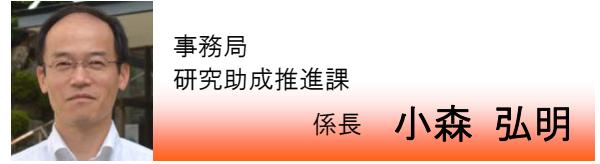
兼任教員(研究推進支援担当)
工学研究科 准教授
博士(工学) **佐藤 雅紀**



産官学連携コーディネータ
工学研究科客員研究員
工学博士 **金丸 英幸**



事務局
研究助成推進課
課長 **川竹 成稔**



事務局
研究助成推進課
係長 **小森 弘明**

産官学連携センター

NiAS Center for Industrial, Governmental and Academic Collaboration



アクセスマップ JR長崎駅より

バス利用

「長崎駅前東口」から乗車(土日祝日は「長崎駅南口）

1. 「網場(春日車庫前)」行→「長総大前」下車(約30分)
シーサイドキャンパス、学術フロンティアセンターへは
ひとつ手前の「日見公園前」下車(約30分)
2. 「諫早・島原・小浜・雲仙」方面行→「網場道」下車(約30分)
徒歩5~10分

タクシー利用 (約20分)



相談および申込窓口

産官学連携センター 研究助成推進課

〒851-0193 長崎市網場町536 グリーンヒルキャンパス5号館B棟1階
業務：土、日、祝祭日、夏季休業日を除く E-mail : suisin@NiAS.ac.jp
TEL : 095-838-5116 · 5200 U R L : <http://nias.jp/>
FAX : 095-838-3157

発行:2016年6月

産官学連携センターの目的

産官学連携センターは、地域および産官学連携事業を全学的かつ組織的な取り組みとして積極的に展開し、受託研究や共同研究の推進、知的財産権の取得と活用、新技術・新事業の創出等によって、本学の知的資産を社会に還元し、地域産業および地域社会の発展に寄与することを目的とします。

業務内容

- 企業等からの技術や研究に関する相談・窓口業務
- 外部機関等との共同研究及び受託研究等の発掘、企画、推進支援
- 奨学寄附金の受入れ業務
- 競争的資金の申請、獲得等の支援
- 知的財産の取得及び活用に係るマネジメント
- 新規事業の創出支援
- 研究者・研究機器・図書データベースの構築と公開
- 利益相反のマネジメント
- 講演会・交流会等による情報発信及び地域との連携
- 地域の人才培养



組織

長崎総合科学大学

学長



産官学連携・地域連携の方法

地域や企業、公的機関等のニーズのご相談により、研究者を紹介して課題内容を協議し、共同研究や受託研究などの企画立案を支援します。



コーディネート

企業や地域等が抱える課題に対して、関係する研究を行う本学スタッフがご相談に応じ助言する制度です。お気軽にご利用ください。

共同研究

企業等の研究者と本学の教員等とが、共通の課題について研究費を受け入れて分担又は共同して行う研究をいいます。共同研究により生まれた知的財産権は、原則として共有となります。研究成果は公表させていただきます。

受託研究

企業・公的研究機関等から委託を受けて行う研究で、これに要する経費を委託者が負担するものをいいます。受託研究より生まれた知的財産権は、発明者や創作者が本学の教員等となるため、原則として本学に帰属します。研究成果は公表させていただきます。

奨学寄附金

教育研究の奨励を目的とした、本学に対する寄附金制度です。税制上の優遇措置が受けられます。研究により生じた知的財産権を使用するなど、寄附の対価を受けることはできません。

新事業支援

新製品・新技術の開発に取り組む企業や新規に事業を始める起業家に本学に設置したベンチャーオフィスに入居いただき、本学との共同研究を展開しながら開発及び起業を支援します。

機器・施設の開放

大学規定にもとづき教育研究に支障のない範囲で、大学内の研究機器を使用したり、図書館や講義室を利用することができます。

共同研究・受託研究の手順について



研究成果のとりまとめ

奨学寄附金の手順について

